

事業所名

放課後等デイサービスひかり

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

10月

31日

法人（事業所）理念		私たちは関わる全ての人とその困難に、誠実に向き合い、知恵と熱意で、各々が希望と幸せを感じられる社会作りに貢献します。					
支援方針		来る人すべての人に最高の安心と楽しさを					
営業時間		13時	0	18時	30分まで	送迎実施の有無	あり（相談の上、検討いたします）
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○健康管理：食事・睡眠など健康状態の把握や、日々健康チェックを実施しています。また、感染症予防として検温、手洗い、うがいを推奨し対策しています。 ○生活スキルの獲得：身だしなみやエチケット・マナー等、生活上のスキルを習慣化し、自立した生活が実現できるようサポートします。 ○健康管理：食事・睡眠など健康状態の把握や、日々健康チェックを実施しています。また、感染症予防として検温、手洗い、うがいを推奨し対策しています。 ○個別対応：集団に馴染みにくいお子さんでも安心して利用できるように必要なお子さんには個別対応を行なっています。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○粗大運動：バドミントン、ドッチボール、卓球など体を使った運動活動に取り組んでいます。 ○微細運動：軽作業、文具や工具を用いた制作活動、調理活動など手先を使った活動に取り組んでいます。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○モチベーションの向上：スモールステップで小さな目標を設定し、達成感を味わうことで自信をつけ、物事に取り組む動機づけを図ります。 ○認知スキルの向上：知育玩具、ボードゲームを通じて、問題解決能力や記憶力を育みます。 ○学習支援：個別学習計画や宿題のサポートで、学習に臨む気持ちづくりを中心に、基礎的な学習スキルを強化します。 ○行動療法：ポジティブな行動支援や一人一人に合った環境で、望ましい行動を促し、褒めて強化します。 ○社会的スキルの育成：ソーシャルスキルトレーニングや役割活動を通じて、他児とのコミュニケーションや協力の仕方を学びます。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニケーションスキルの向上：場面に応じたモデル提示やソーシャルスキルトレーニングを通じて、日常会話のスキルと社会的な適応力を養います。 また、グループでのディスカッションや対話の時間を設け、意見交換やコミュニケーションのスキルを養います。 ○非言語コミュニケーション：言語以外でも絵カード、ジェスチャー、実物提示などお子さんに合った方法でコミュニケーションを図ります。 ○挨拶：挨拶や自己紹介、感謝や謝罪などの社会生活に必要な自己表現やマナーの表現の練習します。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○役割分担・協力活動：制作活動やクッキングなどの集団活動を通じて、友達とのやり取りを楽しみながら、チームワークと協調性を育みつつ個々の役割に取り組めます。 ○自己肯定感の向上：成功体験の共有や日常的に褒める習慣を通じて、自己肯定感を高め、成長を喜び合う機会を提供します。 ○ソーシャルスキルトレーニング：様々な活動を通して場面や状況に応じた適切な対応について考えたり学習したりする場を提供します。（順番、交渉、要求、報告、連絡、相談など…） ○自己理解と自己決定：自分の強みや目標を理解し、自分で決める力を育てる支援を行います。 					

<p>家族支援</p>	<p>○定期面談：定期的な面談（6か月に1回以上）を行い、悩みや困りごとに寄り添いながらお子さんの成長や課題について保護者と話し合い、さらなる成長や目標設定を行います。 ○保護者学習会：保護者会や学習会等を通じて、最新の情報や支援方法を共有します。 ○相談窓口の設置：苦情・ご意見についての相談窓口を設け、相談できる環境を提供しより良いサービス提供が届けられるよう努めています。 ○ペアレントトレーニング：家庭でも継続的に子どもを支援できるよう各ご家庭の子育ての悩みに応じて個別サポートします。 ○プレイセラピー（遊戯療法）：遊びを中心に気持ちを表現し、共感しながら情緒支援を行います。</p>	<p>移行支援</p>	<p>○進学・就職のサポート：進学や就職について相談を受け、必要なサポートをします。 ○アルバイト体験：事業所での仕事や役割を通じて誰かのためになることや喜んでもらえる体験をし、仕事の意義について学ぶ機会を設けます。 ○仕事体験：長期休み期間中にて、地域の企業での仕事体験を通して、必要なスキルを学ぶとともに、将来の仕事への見通しを持つための活動機会を提供します。 ○公共交通機関の利用：公共交通機関を利用した移動の体験をし、通学・通勤の練習をします。 ○生活スキルの向上：金銭管理や家事スキルの活動機会を設定し、自立した生活を送るための基本的なスキルを育てます。</p>
<p>地域支援・地域連携</p>	<p>○地域の施設利用：公園、スーパーマーケット、公共交通機関など、地域の公共施設を利用し、地域資源を活用します。 ○地域連携の強化：地域の学校、福祉サービスと連携し、包括的な支援体制を整えます。 ○情報提供と啓発活動：広報誌を配布したりSNSを積極的な活用したりして、地域に活動内容や障がいについての理解を広めます。</p>	<p>職員の質の向上</p>	<p>○職員研修とケース会議：専門的な研修（月に1回以上を基準）やケース会議を通じて、専門的の知識と実践的なスキルの獲得を目指しています。 ○新人職員の育成：新人職員へ研修プログラムを導入しています。 ○評価とフィードバック：定期的な評価とフィードバックを通じて、多角的な視点から職員の成長を支援しています。 ○職場環境の改善：働きやすい環境の整備やワークライフバランスの推進に努め、職員のストレス軽減を図っています。</p>
<p>主な行事等</p>	<p>季節行事：釣り、ハロウィンパーティー、クリスマス会、誕生日のお祝いなど実施</p>		